

表 4550 出口部感染罹患回数(回/年) 治療方法(新分類)別 (腹膜透析単独患者)

治療方法 (新分類)	なし	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回以上	合計	不明	記載なし	総計
腹膜透析 (CAPD) (%)	1,928 (81.5)	311 (13.1)	79 (3.3)	22 (0.9)	9 (0.4)	6 (0.3)	6 (0.3)		1 (0.0)	4 (0.2)	2,366 (100.0)	38	1,728	4,132
腹膜透析 (APD) (%)	1,139 (79.7)	186 (13.0)	54 (3.8)	18 (1.3)	14 (1.0)	4 (0.3)	6 (0.4)		8 (0.6)	1,429 (100.0)	19	888	2,336	
腹膜透析 (CCPD) (%)	398 (80.6)	68 (13.8)	17 (3.4)	5 (1.0)	1 (0.2)	3 (0.6)			2 (0.4)	494 (100.0)	4	222	720	
合計 (%)	3,465 (80.8)	565 (13.2)	150 (3.5)	45 (1.0)	24 (0.6)	13 (0.3)	12 (0.3)		1 (0.0)	14 (0.3)	4,289 (100.0)	61	2,838	7,188
記載なし (%)														
総計 (%)	3,465 (80.8)	565 (13.2)	150 (3.5)	45 (1.0)	24 (0.6)	13 (0.3)	12 (0.3)		1 (0.0)	14 (0.3)	4,289 (100.0)	61	2,838	7,188

数値下のかっこ内は行方向の合計に対する%です。

*腹膜透析(CCPD)は、APDと手動のバック交換の両方を行うもの

(C)Japanese Society for Dialysis Therapy

2014年調査